

2024年1月12日

各位

会社名 川上塗料株式会社  
代表者名 代表取締役社長 村田 泰通  
(コード番号：4616、スタンダード市場)  
問合せ先 取締役経理本部長 松下田佳子  
(TEL：06-6421-6326)

## 中期経営計画の数値目標の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年12月23日に公表いたしました中期経営計画（2022年11月期～2024年11月期）の最終年度の計画値を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、この修正後の数値は、本日発表しました決算短信の2024年11月期業績予想と一致しております。

### 記

#### 1. 2024年11月期計画の修正

(単位：百万円)

	2022年11月期		2023年11月期		2024年11月期	
	計画	実績	計画	実績	当初計画	修正計画
売上高	5,700	5,632	6,100	6,142	6,500	6,590
経常利益	230	213	300	238	400	256
親会社株主に帰属する当期純利益	180	162	220	203	300	220
純資産	2,550	2,718	2,750	3,055	3,000	3,250
経常利益率	4.0%	3.8%	4.9%	3.9%	6.1%	3.9%
自己資本比率	35.0%	34.0%	36.0%	36.6%	38.0%	38.0%

#### 2. 修正の理由

当社は、2022年11月期を初年度とする中期経営計画をスタートさせ、計画期間3年間で「事業環境の変化に対応しうる基礎固めの期間」と位置付け、各重点施策に取り組むことで基盤整備を進めております。しかしながら、予想以上に長引いた新型コロナウイルス感染症や国際情勢による影響、未だに続いている原材料や経費の高騰などにより、当社を取り巻く内外の環境は計画策定当時から変化しております。これらを踏まえ、最終年度の計画につき

ましては、売上についてはやや増額するものの、利益については原材料や経費の高騰および人件費の増加などの理由から下方修正いたしました。

引き続き「環境配慮型塗料および高機能・高付加価値製品の開発強化」「きめ細やかな対応による顧客満足度の向上」「生産の合理化・自動化」「利益率の改善および安定した財務体質の構築」などの重点施策への取組みを進めてまいります。

特に、設備投資につきましては、半導体不足による納期の長期化などで遅れておりましたが、粉体塗料の増産と品質向上を図るため、千葉工場の粉体塗料工場建屋及び生産設備に対して3億円規模の投資を計画し、2024年5月完成を目指して着工いたしました。さらに、追加で1億5千万円規模の粉体塗料生産設備への投資も決議しました。部品不足で納期が長期化しておりますが、2025年11月期上期の完成を目指しております。

今後、全社的な投資を展開していくことや、利益率の改善については原材料の高騰を価格に転嫁していくことなどで、売上及び利益の拡大に努めてまいります。

設備投資計画の概要は、次のとおりであります。

会社名	事業所名 (所在地)	設備の内容	投資予定金額		資金調達 方法	着手及び完了予定年月	
			総 額 (百万円)	既支払額 (百万円)		着手	完了
川上塗料㈱	千葉工場 (千葉県 市原市)	粉体塗料 工場建屋及び 生産設備	307	162	自己資金	2023年 3月	2024年 5月
川上塗料㈱	千葉工場 (千葉県 市原市)	粉体塗料 生産設備	155	—	自己資金	2024年 1月	2025年 11月期 上期

注) 投資予定金額は、当連結会計期間末現在の概算であります。

(注) 上記の修正計画につきましては、発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上